



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。



©Russell-Cotes Art Gallery & Museum, Bournemouth

指定管理者を募集

市は、施設のサービス向上と運営の効率化を目指し、次の施設の指定管理者を公募します。

委託期間：令和2年度から6年度末までの5年間

申込締切：8月30日(金)まで。申込書は各申込先、市ホームページに準備

○行財政改革推進課 (☎ 0942-30-9124、FAX 0942-30-9706)



施設名	申込先
市民センター多目的棟 (筑邦・耳納) (2施設)	高牟礼市民センター ☎ 0942-45-0099 FAX 0942-41-1107
生涯学習センター	生涯学習推進課 ☎ 0942-30-7970 FAX 0942-30-7971
野中生涯学習センター (旧：勤労青少年ホーム)	体育施設 (三潴・城島地域) (12施設)
身体障害者福祉センター等 (3施設)	体育スポーツ課 ☎ 0942-30-9226 FAX 0942-38-2259

施設名	申込先
三潴総合福祉センター	長寿支援課 ☎ 0942-30-9207 FAX 0942-36-6845
田主丸老人福祉センター	北野複合施設 (コスモすまいる北野)
	保健所地域保健課 ☎ 0942-30-9033 FAX 0942-30-9833
城島保健福祉センター (城島げんきかん)	



人権の花「ひまわり」

41

シリーズ

じんけんの糸

思いに寄り添うことから

5月28日、神奈川県川崎市で20人が殺傷される痛ましい事件が起こりました。突然、理不尽に襲ってくる犯罪。被害者や家族の悲痛な思いについて、福岡犯罪被害者総合サポートセンターの相談員である浦尚子さんにお話しを聞きました。

決して人ごとではない

福岡犯罪被害者総合サポートセンターは、殺人、傷害致死、交通事故などの被害に遭った人やその家族からの相談を受けています。また、カウンセリングや病院・警察・裁判への付き添い、法律相談や生活支援なども行います。平成30年度の電話相談は689件。年々増加しています。

犯罪被害というと、どこか遠い出来事のように感じるかもしれません。でも毎日のように、悲惨な事件や事故は起きていて、いつ、誰が被害に遭うか分かりません。決して人ごとではありません。朝、何気なく見送った家族と二度と会えない悲しみや憤り。被害に遭った人は、何も悪くないのに、深い苦しみを背負わされてしまうのです。

心無い発言がさらに傷つける

人に傷つけられる体験をすると、同じことがまた起こるのではないかという恐怖感や、不信



感が深く心に刻まれます。周りの人に相談をしても、分かってもらえないと考え、すべてを独りで抱え込んでしまうことも。人に話すことでは、勇気が要ります。眠れない日が続いたり、物事に集中できないなど、心だけではなく体の不調も起ります。

被害者をさらに苦しめるのは、周りからの「頑張ってね」や「早く忘れたほうがいいよ」といった何気ない発言や、「あなたにも落ち度があったのでは」といった本人を責めるような言葉です。被害者を追い込んでしまうことになります。また、周りが気を使い過ぎて、その人から遠ざかってしまうことが、被害者を深く傷つけることにもなるのです。

本人のペースにあわせて

もし、周りに苦しんでいる人が居たら、その人のペースで話を聞いてください。思いを知つてもらうだけで、気持ちが楽になることもあります。話す側も聞く側も、決して無理をしないことが大切です。本人が何を望んでいるのか、周りの私たちに何ができるのかをゆっくり考えてください。



○安全安心推進課
(☎ 0942-30-9094、FAX 0942-30-9706)